



ナビ地図プロジェクト PM

車載イノベーションの最前線に触れることができます。

Job Information

Hiring Company

Sapphire Stream Technology

Job ID

1600799

Industry

Software

Company Type

International Company

Job Type

Contract

Location

Tokyo - 23 Wards

Salary

6 million yen ~ 14 million yen

Work Hours

フレックスタイム（9:00～18:00 or 10:00～19:00、1H休憩）

Holidays

完全週休二日制（土日）

Refreshed

August 31st, 2026 06:00

General Requirements

Minimum Experience Level

Over 3 years

Career Level

Mid Career

Minimum English Level

Business Level (Amount Used: English usage about 75%)

Minimum Japanese Level

Business Level

Minimum Education Level

Bachelor's Degree

Visa Status

Permission to work in Japan required

Job Description

■業務内容ナビゲーション地図ソフトウェアの開発サイクルの管理をサポートし、主要なマイルストーンをモニタリングして、プロジェクトを計画通りに完遂へと導きます。語学力を最大限に活かし、日本現地のチームとグローバル/海外の開発チームとの架け橋（ブリッジ）となり、情報の正確な伝達（ミスコミュニケーションの防止）を担保します。Jira、Confluence、Slackなどの効率化ツールを使用し、プロジェクトのリスク追跡、課題管理、および議事録作成などの各種ドキュメント整理を行います。



■ 当社について：最先端のグローバルAI企業

弊社株式会社サファイアストリーム（Sapphire Stream Technology）は、2024年に設立された、最先端のAIテクノロジーを核とするグローバルテックスタートアップです。「Made with AI, Trusted Worldwide」をスローガンに掲げ、世界最大のテック見本市「CES」への出展をはじめ、設立当初からグローバル市場を舞台に挑戦を続けています。シンガポール（本社）、日本（ビジネス・顧客開拓拠点）、インド（最先端R&D・開発拠点）の3カ国を結ぶ多国籍なチーム体制を強みに、自動車（Automotive）、インテリジェントIoT、オンデバイスAI（エッジAI）の3つのコア領域で、エンドツーエンドの次世代AIソリューションを提供しています。



■ 強みと事業内容

現代の自動車業界は、ハードウェア主導からソフトウェアが価値を決める「SDV（Software Defined Vehicle）」へと激変しています。私たちは、この大変革期のど真ん中でビジネスを展開しています。単なるクラウド上のAI開発にとどまらず、「限られたリソース（車載チップやIoT機器）の中で、いかに高速・軽量・安全にAIを動かすか」という【オンデバイスAI（エッジAI）】の最適化技術に圧倒的な強みを持っています。設計（Design）から構築（Build）、運用（Operate）までをワンストップでサポート。巨大テック企業には真似できない、日本の大手自動車メーカー（OEM）やTier 1サプライヤーのニーズに深く寄り添ったカスタムAIソリューションを提供できる「戦略的技術パートナー」としてのポジションを確立しつつあり、トヨタ自動車様やマツダ様、デンソー様等と協働し開発を進めています。

Required Skills

■ **必須条件（Mustスキル）** ソフトウェア開発領域における、3年以上のPM（プロジェクトマネジメント）実務経験（ソフトウェア開発の背景を深く理解していること）。車載（Automotive）または地図/ナビゲーション（Map/Navigation）関連のプロジェクト経験（いずれか一方で可）。日本語・英語ともにビジネスレベル以上（マルチリンガル環境での異文化コミュニケーションが円滑に行えること）。

■ **歓迎条件（Wantスキル）** 優れたコミュニケーション能力および調整力を持ち、複雑なマルチステークホルダー環境において、主体的に協働を推進できる方。クライアント先への長期（2年以上）の常駐プロジェクトに対応可能な方。Jira、Confluence、Slack、Teamsなどの開発・コラボレーションツールの実務使用経験がある方

【選考について】

- ・ 選考フロー：①書類選考 → ②面談2～3回 → ③内定

Company Description